



学校だより

(3月号)平成30年2月28日発行

<http://shibiraki-e.saitama-city.ed.jp/>

【学校の教育目標】

- ◎ 夢(ゆめ)にむかって ともに学びあう学校
 - ・進んで勉強する子
 - ・自分からあいさつのできる子
 - ・仲よくたすけあう子
 - ・じょうぶな子

《今月の生活目標》学校をきれいにしよう



感謝を伝える

校長 清水 肇

平成29年度最後の月となりました。登校日はあと17日間です。ゴールが見えてきた感があります。3月になると、年度のまとめと来年度の準備が本格化します。

さて、冬季オリンピックが終わりました。日本人選手が活躍し、日本中が大いに盛り上がりました。競技を終えた選手の多くが、インタビュー等で、これまで支えてくれた方々への感謝の気持ちを述べています。結果の良し悪しに関係なく、自分がオリンピックのような大きな舞台に立って、競技ができたことを心の底から感謝していることが、テレビ画面を通して伝わってきました。



学校では先日、「ありがとうの会」を行いました。防犯ボランティアの方々、読み聞かせボランティアの方々など、日頃からお世話になっている地域・保護者・関係機関の皆様をお呼びして、感謝の気持ちを伝えました。当初、インフルエンザ等の蔓延を懸念して、延期やテレビ放送も考えましたが、子ども達全員マスク着用で実施しました。それには、以下の理由があります。

私はこれまで繰り返し「つたえる」ことの大切さを話しています。

子ども達は、自発的に感謝の気持ちを伝えることはあまりありません。それは、感謝の気持ちが無いわけではなく、伝える方法やタイミングが分からないからです。そこで大人(学校・家庭・地域)がそれらを教えなければなりません。

こんな時、こんな方法で「つたえる」といいんだよ。何がしてもらったら、すぐに「ありがとう」って言おうね。相手も目を見て言うより気持ちが伝わるよ。……等々。

「6年生を送る会」や「巣立ちの会」、そして「卒業証書授与式」を通して、上手に感謝の気持ちを伝えることができるように、指導していきたいと考えています。



さらに、今月3月7日には学校評議員・学校関係者評価委員会を行います。ここで新開小学校の1年間の教育活動全般について評価をしていただきます。過日実施した学校評価アンケートの結果とともに、「新開小の成果と課題」を配付します。また、学校WEBページ(ホームページ)にも掲載する予定です。是非ご覧ください。